

ほくほく応援ファンドによる ㈱北海道宝島旅行社への投資実行について

- ㈱日本政策金融公庫との連携により財務基盤の強化を支援 -

株式会社北陸銀行（頭取：庵 栄伸、以下「北陸銀行」）および株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：渡辺 一、以下「DBJ」）が共同で出資する「ほくほく応援ファンド投資事業有限責任組合」（以下「ほくほく応援ファンド」）は、株式会社北海道宝島旅行社（本社：北海道札幌市、代表取締役社長：鈴木 宏一郎、以下「当社」）に対して、優先株式の引き受けを実施しました。

ほくほく応援ファンドは、北陸および北海道地域を中心に広く顧客基盤を有する北陸銀行と、優先株や劣後ローンなど多様な金融サービスのノウハウを有する DBJ が連携し、資本金の提供を通じて地域企業の成長や地域経済の活性化を支援するため、2018年1月に設立されました。

当社は、北海道を「宝の島」に例え、来道する観光客に向けて、地域でのふれあい・交流等を取り入れた観光体験サービスを提供する旅行事業者です。東南アジアを中心に増加する富裕層の外国人個人旅行者に向けたオーダーメイドツアー造成、道内におけるアドベンチャートラベルの振興、体験観光プログラムの予約サイト運営を行うほか、コンサルティングを通じた道内各地の持続発展可能な観光地域づくりにも取り組んでいます。

本件は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、アフターコロナに向けて国内外の旅行業者との提携等を進める当社に対して、株式会社日本政策金融公庫（代表取締役総裁：田中 一穂、以下「日本公庫」）と協調し、資本金による財務基盤強化を支援するものです。ほくほく応援ファンドは優先株式出資、日本公庫は新型コロナ対策資本金劣後ローン（制度名：「新型コロナウイルス感染症対策挑戦支援資本強化特別貸付」）実行により、当社を支援します。

北陸銀行および DBJ は、新型コロナウイルス感染症等への対応において連携を強化するため、2020年3月に「災害対策業務協力協定」を締結しています。北陸銀行、DBJ および日本公庫は、今後も連携を促進し、コロナ禍に立ち向かうお客さまの事業の発展・継続を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

北陸銀行 コンサルティング営業部 電話番号 076-423-7502
日本政策投資銀行 北陸支店 業務課 電話番号 076-221-9876

(別紙)

■ ほくほく応援ファンドの概要

名称	ほくほく応援ファンド投資事業有限責任組合
設立	2018年1月12日
ファンド総額	10億円
投資形態	優先株式引受、劣後ローン融資
出資者	無限責任組合員（GP）： ほくほくキャピタル株式会社、DBJ 地域投資株式会社 有限責任組合員（LP）： 株式会社北陸銀行、株式会社日本政策投資銀行（DBJ）
期間	投資期間5年、存続期間12年

■ ほくほく応援ファンドのスキーム



■ 日本公庫の新型コロナ対策資本性劣後ローン

日本公庫の新型コロナ対策資本性劣後ローンは、新型コロナウイルス感染症により影響を受けている経済環境下において、関係機関の支援を受けて事業の発展・継続を図る中小企業・小規模事業者の財務体質強化のために資本性資金を供給することを通じて、資金調達を円滑化することを目的とした制度。2020年8月から制度の取り扱いを開始。

以上